

コレクション☆リコレクション VOL. 1

5 Rooms 彫刻／オブジェ／立体

2013年4月27日(土)－7月15日(月・祝)



オーギュスト・ロダン 《煉獄》1903/25年
ブロンズ 60×45×53cm

2013年度は年間を3期に分け、当館のコレクションを全館においてご紹介いたします。
4月からはその第一弾として、2008年に増築された正方形の展示室(203展示室)に5つの部屋を設けて「5 Rooms」と題し、所蔵作品から選んだロダンから現代までの彫刻、オブジェ、立体作品約40点を展覧いたします。今まで展示される機会の少なかった作品も含め、各部屋に展開される彫刻や立体作品の空間美を、この機会にお楽しみください。

開館時間 9:30－17:00(入館は16:30まで)

休館日 月曜(ただし4/29, 5/6, 7/15は開館)、5/7(火)

入館料 一般900円(800円)／学生・65歳以上700円(600円)／小中学生・高校生500円(400円)

※()内は20名以上の団体料金

※5月5日(日)はこどもの日につき高校生以下入館無料

※5月18日(土)は国際博物館の日につき入館無料

会場 DIC川村記念美術館(千葉県佐倉市坂戸631番地)

URL kawamura-museum.dic.co.jp

主催 DIC株式会社

後援 千葉県／千葉県教育委員会／佐倉市／佐倉市教育委員会

.....<取材および資料請求のお問い合わせ>.....

DIC川村記念美術館 tel. 043-498-2672(掲載用0120-498-130)/ fax. 043-498-2139

広報担当 林里絵子 rieko-hayashi@ma.dic.co.jp 学芸担当 赤松祐樹 yuuki-akamatsu@ma.dic.co.jp

展覧会 見どころ

ロダンは、人間の理念や理想を粘土の肉付けによる彫刻作品によって追求し、近代彫刻に燦然と輝く業績を残しました。しかしロダンが活躍した19世紀末から、続く20世紀にかけては、社会全体が変化した激動の時代であり、美術においても大きな変革が起きました。そして社会の構造の変化や物質文明、科学技術の進展にともない彫刻という概念に収まらない作品が次々と登場します。芸術家たちは既成の物体を用いたオブジェによって、物の本来の意味や関係性を捨て去り、人間と物体のあいだに新しい関係を築くことを模索します。また、新しい技術によって生み出された様々な素材は、従来とは異なった空間性の探求を可能にしました。さらには、絵画、彫刻、建築といったジャンルを超えた立体作品も制作されます。本展では、近代以降における、彫刻、オブジェ、立体作品の多様な試みを、当館のコレクションから選んだ作品によって紹介いたします。



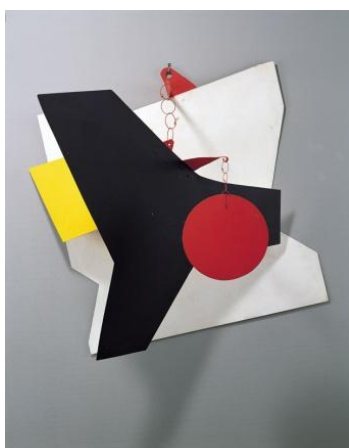
山口 勝弘
《推力 No.2》1965 年
カンヴァス、鉄 185×90×93.5cm



堀内 正和
《作品》1954 年
鉄 42.5×42.5×18cm



マン・レイ
《だまし卵》1963 年
便座、写真、塗料、合板 59.5×49.5×7.5cm
© MAN RAY TRUST/ADAGP, Paris &
JASPAR, Tokyo, 2013 E0398



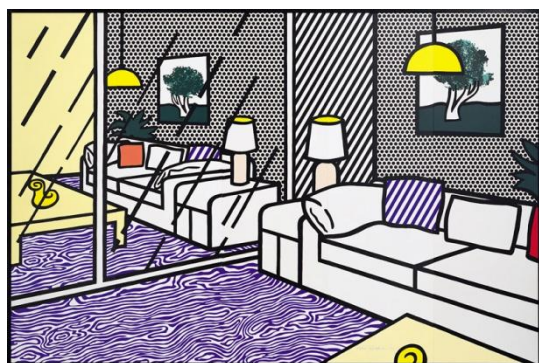
アレクサンダー・カルダー
《ととも黒い》1976 年
塗料、金属板、針金 119.5×126.5×68cm
DR



コンスタンティン・ブランクーシ
《眠れるミューズⅡ》1922/76 年
研磨ブロンズ 17×28.6×17cm
© ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2013 E0398

同時開催 リキテンスタインの版画 <202 展示室>

DIC 川村記念美術館のコレクションから、アメリカ、ポップアートを代表する画家ロイ・リキテンスタイン (1923-1997) の版画作品を展示いたします。1960年代より、漫画をモチーフに、鮮やかな色彩と簡潔な輪郭線、印刷のドットを強調して描いた作品により広く知られていますが、モネの作品を再解釈した《積み藁》や《大聖堂》のシリーズ、建築装飾を絵画化した《エンタブラチュア》など、視覚芸術の本質を問い直すその業績の一端を紹介いたします。



ロイ・リキテンスタイン
《青い床の室内が描かれた壁紙》1992年
スクリーンプリント、クリアコート、紙、マイラーシート、合板 259.1×381cm
© Estate of Roy Lichtenstein, New York & JASPAR, Tokyo, 2013 E0398

会期中のイベント

■五つの部屋をめぐる鑑賞ワークショップ

5月11日(土) 15:00-16:30

小泉 晋弥氏 (茨城大学教育学部教授)

当日 14:00 から館内受付で整理券を配布
(一般先着 20 名、友の会優先予約あり)

■学芸員によるギャラリー・トーク

6月8日(土)、6月22日(土)、7月13日(土)

14:00-15:00

予約不要 / エントランスホール集合

■ガイドツアー

毎日 14:00-15:00

(鑑賞ワークショップ、ギャラリー・トーク開催日
を除く)

ガイドスタッフがコレクション展示と本企画展を
ご案内します。

■音声ガイド

作品の解説をお聞きいただけます。

1台 500円

■にわのわ アート&クラフトフェア・チバ

6月1日(土)、2日(日) 10:00-16:00

会場:庭園内(大人 300円)

千葉を愛する作家たちによるクラフト作品などの屋外マーケット。道路混雑が予想されるため、事前にアクセス情報をご確認ください。

主催:「にわのわ」実行委員会

<http://niwanowa.info/>



今後の企画展

収蔵品による企画テーマ展やフランク・ステラの大型作品を一挙に公開するなど、年間を3期に分けてDIC 川村記念美術館のコレクションを多角的にご紹介します。

コレクション☆リコレクション

VOL. 2: 2013年7月27日(土)-12月15日(日)

VOL. 3: 2014年1月2日(木)-3月30日(日) (予定)